

認知症かな？と思ったら・・・

下記の内容は、認知症の始まりと思われる症状の一例です。思いあたること、気になることがございましたら、かかりつけ医や認知症初期相談窓口にご相談ください。

①	財布や鍵など、物を置いた場所が分からなくなることがある
②	5分前に聞いた話を思い出せないことがある
③	周りの人から「いつも同じ事を聞く」など言われることがある
④	今日が何月何日かわからないときがある
⑤	言おうとしている言葉が、すぐに出てこないことがある
⑥	貯金のお出し入れや、家賃や公共料金の支払いが一人では難しくなった
⑦	一人で買い物に行けなくなった
⑧	バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できなくなった
⑨	自分で掃除機やほうきを使って掃除ができなくなった
⑩	電話番号を調べて、電話をかけることができなくなった

お気軽にご相談ください！

認知症は誰もがかかる可能性のある身近な病気です。

早期診断と
早期対応が
大切です！
ご相談ください



お問い合わせ先

昭島市認知症初期相談窓口

電話・FAX：

042-544-4148

場所：昭島市田中町 1-17-1

(昭島市役所介護福祉課内)



昭島市 認知症初期相談窓口 のご案内



認知症に関する困りごとや悩みごとなどございましたら、お気軽にご相談ください。

こんにちは！
認知症初期
相談窓口です



昭島市



対象となる人は？

40歳以上の自宅で生活をしている認知症の方や認知症と疑われる方で、次のいずれかに該当する方

- ①認知症の診断を受けていない方
- ②認知症の通院治療を中断している方
- ③適切な介護サービスの利用につながらずにいる、または中断している方
- ④何らかのサービスを利用しているが、認知症による症状が強く、対応に困っている方

初期相談窓口のメンバーは？

精神保健福祉士、保健師などの専門職が相談に応じます。

必要に応じて、認知症サポート医なども一緒にサポートします。



相談から支援までの流れ

1. 相談

まずは、認知症初期相談窓口へご相談ください。



2. 初回訪問

初期相談窓口のメンバーが、数名で自宅に訪問、ご本人やご家族と面談をします。



3. 支援方法の検討

受診の必要性の判断や、適切な医療サービス・介護サービスなどを検討します。



4. 支援の実施

認知症疾患医療センターと連携し、必要な医療や介護サービスの利用勧奨、家族への支援やアドバイスなどを行います。



5. 引き継ぎ

支援終了時には、継続して関わる医療機関やケアマネジャーなどの関係機関へ引き継ぎます。

